FREE THE CHILDREN

World Press Freedom Day

世界報道自由デー

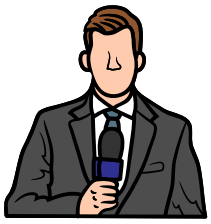
5/3

1991年のこの日にユネスコと国連によって「アフリカの独立した多元的な報道の促進に関するウイントフーク宣言」が採択されたことにちなみ、1993年に国連で定められた国際記念日。
世界中の報道の自由を守り、仕事中に命を落としたジャーナリストの業績を称えるための日。

世界の報道自由度ランキング（2024）

引用：https://rsf.org/en/index

1位	ノルウェー	176位	イラン
2位	デンマーク	177位	北朝鮮
3位	スウェーデン	178位	アフガニスタン
4位	オランダ	179位	シリア
5位	フィンランド	180位	エリトリア



問題：2024年の世界の報道自由度ランキングで日本は何位だったでしょうか？
（答えは右下へ）

_____位

私たちが情報と関わるうえで大事なこと（一例）

現在では報道関係者だけではなく、SNSや動画配信サイト・アプリなどを通じて、私たちも簡単に「メディア」として報道・発信・拡散することができます。
ここ数年で、SNS発祥のデモや運動、キャンペーンなどがネット上・現実双方で影響力を持つことが増え、2023年頃から生成AIやSNSの収益化システムを悪用したデマの拡散や情報のかく乱（混乱）が新たな社会課題になっています。

こうした便利さの反面として、たった1回の安易なクリック・タップによる情報発信・共有によって、自分が知らぬ間に「加害者・共犯者」になるリスクがあることも、SNSなどのネットメディアを利用・活用するうえで認識しておくことが大切です。
情報を吟味・確認し、拡散・共有する場合は、その情報やタイミングなどが本当に適切なのかしっかり判断してから発信することが大切です。

状況・事態によっては「”知らなかった”では済まされない」ことにもなりかねないのです。

解答：180か国中70位

関連情報を調べてアクションをおこしてみよう！

もっと国際デー！

FTCJはあなたの好きなこと・特技を活かした国際協力をおすすめしています。 あなただからこそできる国際協力を一緒に探しませんか？全国のメンバーが様々なアクションを起こしています。アクションのヒントはコチラで検索！

FTCJ 活動ヒント 検索

©認定NPO法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン

最終更新：2024年5月3日